

# 石山駅周辺の歴史文化遺産



- JR 石山駅・京阪石山駅より  
 ①徒歩3分  
 京阪唐橋前駅より  
 ②徒歩8分 ③徒歩17分  
 ④徒歩10分 ⑤徒歩4分  
 ⑥徒歩6分

## ① 今井兼平の墓 (市史跡)

兼平は源義仲に仕え、粟津合戦で壮絶な自害を遂げた武将。膳所藩主本多俊次が、寛文元年(1661)、谷間の伝承地に墓を建立。参拝に不便だったこともあり、その6年後に現在の場所へ移転。

## ② 御霊神社 (北大路)

近隣地域の鎮守として五領(霊)明神とも称した。大友皇子(弘文天皇)の死地に近いとの伝承から、大友皇子を祀る。

## ③ 国分大塚古墳 (市史跡)

6世紀中頃の全長45mの前方後円墳で、前方部と後円部それぞれに大型の横穴式石室がある。大津市内で最も新しい時代の前方後円墳。

## ④ 近江国分寺跡

晴嵐小学校の校内に、国昌寺の旧跡として「史蹟近江国分寺跡の碑」が昭和11年(1936)に建立された。

## ⑤ 御霊神社 (鳥居川)

壬申の乱で敗れた大友皇子の神霊を隠れ山に祀り、御霊宮と称したのがこの神社の創建とされる。本殿脇門は旧膳所城々門を移築したと伝わる。

## ⑥ 旧伊庭家住宅 (住友活機園) (国重文)

住友本店の総理事を勤めた伊庭貞剛が、引退後の住居として明治37年(1904)に建築した建物。2階建ての洋風住宅と平屋建ての和風住宅からなり、洋風と和風を組み合わせた住宅の県内唯一の例。通常非公開。